

令和6年度（第30期） にいがた市民大学開設講座体系(案)

様々な機関等で講座が開設されている中で、特色ある「にいがた市民大学」として市民の方に継続して受講してもらうための実施方法や講座体系とは？

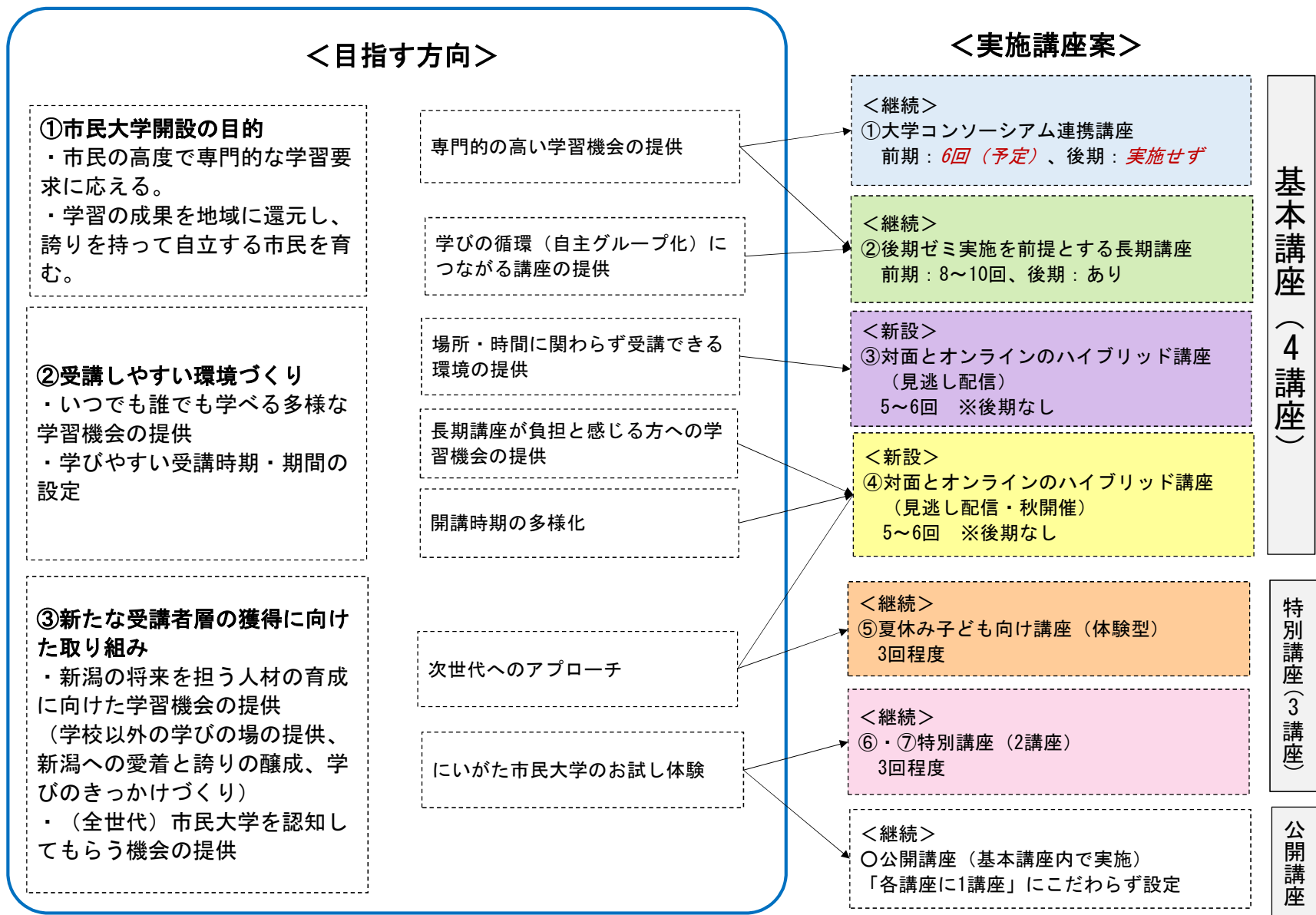
<市民大学の特色>

- ・多様な分野の専門的な内容を体系的に学習する
- ・前期講座と後期ゼミナールの2部構成
- ・県内外の著名な講師陣による講義
- ・後期ゼミナール終了後の自主グループ化の支援（学習成果を地域づくり等へ活かすきっかけづくり）
- ・新潟という地域を理解し、これからの新潟について考える「新潟学」

講座体系（案）

第1回運営委員会資料からの変更

後期講座以外は、ハイブリッド（見逃し配信あり）での実施が可能。
 →→ 実施方法（対面のみまたはハイブリッド）は講座内容により検討。



スケジュール（案）

※ 実施方法（対面のみまたはハイブリッド）は講座内容により検討。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
基本講座（4講座）	①大学コンソーシアム連携講座・前期 6回（短期）			後期は実施しない								
	②基本講座・前期 8～10回（長期）					②基本講座・後期 6回程度						
	③基本講座 （ハイブリッド・見逃し配信あり） 5～6回（短期）											
							④基本講座 （ハイブリッド・見逃し配信あり） 5～6回（短期）					
特別講座（3講座）	⑤夏休み子ども向け特別講座 3回程度											
							⑥特別講座 3回程度 ⑦特別講座 3回程度					